

バック・トゥ・ザ・フューチャー: Joomla! の 20 年

<https://magazine.joomla.org/all-issues/august-2025/back-to-the-future-20-years-of-joomla>



2025 年 8 月 17 日

やったー！2025 年 8 月 17 日、Joomla は 20 周年を迎えます！デロリアンに火をつけ、オープンソースの歴史という時空連続体を駆け抜けるワイルドな旅に出よう…

シーン 1 : 2005 年 — マトリックスを揺るがした分裂

サイバースペースの嵐の夜。エメット・“ドク”・ブラウン博士（ジャン＝マリー・シモネにそっくり）がマーティ・マクフライを脇に呼び寄せる。

「マーティ、Joomla はただ生まれたんじゃない。コンテンツ管理という時間構造そのものの裂け目から生まれたんだ！」

2005 年当時、CMS の世界は**マンボ**で沸き立っていました。しかし、時間の流れの緊張（つまり企業の干渉）が量子的な断裂を引き起こしました。19 人の自由奔放なビジョナリストからなる開発チームは、オープンソースという閃光のように閃き、Joomla! を誕生させたのです。

「ドク、Joomla はフォークだったって言うんですか？」

「その通りだよ、マーティ！自由へのフォークだ！」

シーン 2 : 2008 年 — 拡張機能の力！

マーティとドクはデロリアンに飛び乗り、2008 年の座標を入力する。二人は CRT モニターが輝き、楽観的な

雰囲気包まれた JoomlaDay カンファレンスに到着する。 Joomla 1.5 がリリースされたばかりだ。書き直され、パワーアップし、レトロフューチャーな雰囲気だ。

「ドク、これは重いな。 エクステンション ディレクトリができたのか？ テンプレート？ モジュール？ プラグイン？！」

「まさに！ Joomla はコンテンツ管理の万能ナイフになりつつある。 拡張性が高く、多言語対応で、まさに未来だ！」

Extensionverse では、勇敢な開発者たちが銀河系全体を構築している。 e コマースツール、コミュニティネットワーク、そして地元の図書館から国際的な NGO まで、あらゆるものためのポータルサイトだ。 Joomla はもはや単なる CMS ではなく、プラットフォームなのだ。

シーン 3 : 2012 年 – Bootstrap パラドックス

ドクはカレンダーを指差す。「マーティ、2012 年だ。 Joomla 3 がリリースされて、Bootstrap も搭載されているぞ！」

「えっ？これでサイトが自動的にレスポンスになるの？」

「そうだ！ Joomla 3 はフロントエンドフレームワーク、最新のユーザーインターフェース、そして無限のカスタマイズ性をもたらすぞ。 これぞ CMS テクノロジーのヒルバレー・タウンスクエアです。」

Joomla は単に時代遅れにならないだけでなく、時計の針を前進させています。 最新の PHP、改良された UX、そして 1985 年とは思えないほど洗練された管理インターフェースをサポートします。

シーン 4 : 2021 年 – Joomla 4 と Time Circuits のアップグレード

Joomla のロゴに稲妻が落ちる。 ドクはニヤリと笑う。

「Joomla 4 に到達したぞ、マーティ。 これは未来だ。」

「セキュリティの向上、アクセシビリティ、カスタマイズ可能なワークフロー、そして洗練された新しいメディアマネージャー？ ドク、これは時速 88 マイルを超えているぞ！」

Joomla 4 は、個人ブログから企業システムまで、あらゆるものを支える基盤です。 これまで以上にスリムで、強力で、将来性も備えています。 最新の Web 標準をサポートするだけでなく、その標準を確立します。

シーン 5 : 2025 年 – 未来への道（それともその先？）

時は 2025 年。 Joomla は 20 周年を迎え、今もなお勢いを増しています。 Joomla は、完全にコミュニティによって運営されている唯一の主要 CMS です。 ベンチャーキャピタルも、企業の支配者も存在しません。 タイムマシンを動かし続けているのは、開発者、デザイナー、そして夢想家たちだけです。

「それで、次は何をするんだ、ドク？」

「いま？ いま、未来を築くぞ、マーティ。」

Joomla の活気あるエコシステムは、今もなお成長を続けています。 Joomla 5 は、さらなるパフォーマンス向上とヘッドレス機能を備えてリリースされました。 そして、コミュニティは？ これまで以上に情熱的で、タイムトラベルにも耐えうる強さを保っています。

最終シーン：クロージング・モノローグ

「マーティ、君の CMS はまだ完成していない。 君の未来は君が作るものだ。 だから、Joomla を作れ！」

さあ、Joomla の 20 周年に乾杯！ Web 界のデロリアン。 反骨精神から生まれ、コミュニティによって支えられ、いつでも私たちを目的地へと導いてくれる。 たとえロードマップなど必要なくとも。

テーマ曲が流れ、フェードアウトして Joomla ロゴが青いネオンに輝く。

タイムサーキットが点滅：2005 年 8 月 17 日 → 2025 年 8 月 17 日。

未来は今。

Joomla、20 周年おめでとう！

#Joomla20 #BackToTheCMS #OpenSourceFluxCapacitor

Joomla コミュニティマガジンに掲載されている記事の中には、特定のトピックに関する著者の個人的な意見や経験を反映したものであり、Joomla プロジェクトの公式見解と一致しない場合があります。

著者について

Brian Teeman

Joomla! と OpenSourceMatters Inc の共同創設者として、私は意見がないとか、意見を表明することをためらうようなことは一度もありません。

一部の人がそう思っているかもしれませんが、私は内気で控えめな人間で、自慢したり実績を自慢したりすることは好きではありません。

Joomla に貢献するのにバッジを磨く必要はありません。 ただ、袖をまくって、やる気を出せばいいのです。

以上